

入会規約

青鳥書道院（以下「当院」といいます）は、有限会社青鳥社が運営する書道教室です。本規約は、当院への入会および受講に関するルールを定めるものです。

第1条（目的）

当院では、伝統的な競書誌・書道研究『書海』および『学生書海』の課題を中心に、松本芳翠の書道技術や精神を継承し、古典臨書や書道理論への深い理解を通じて創造性豊かな人材を育成し、純正なる書道の普及と書道文化の推進を目指します。

第2条（入会資格および会費）

1. 入会資格は小学1年生から大人までとし、年齢の上限はありません。ただし、未成年者（18歳未満の方）の入会には保護者の同意が必要です。なお、高校生以上は「一般」区分とします。
2. 入会金は以下の通りとします（いずれも税込）。
 - ・学生：4,000円
 - ・一般：3,000円

第3条（会員証の取扱い）

1. 入会手続き完了後、当院の会員証を発行いたします。受講時には会員証をご提示いただき、入退室を記録します。
2. 会員証は第三者に貸与または譲渡することはできません。
3. 万一、会員証を紛失した場合は速やかに講師までお申し出ください。再発行には手数料 400円（税込）が必要です。

第4条（入会手続きおよび決済）

1. 入会希望者は、当院のウェブサイト上の入会フォームに必要事項を入力して送信するか、紙の入会申込書に記入の上、郵送にてご提出ください。

2. 入会金および初回の月謝は、入会手続き完了後に「スクパス」（※）の決済システム（口座振替）を利用してお支払いいただくか、現金払いとします。

※「スクパス」は、株式会社ユアネットが提供する各種スクール向けの管理・コミュニケーションアプリです。入会後にご登録いただきます。

第5条（コースおよび受講回数）

1. 通学制・通信制ともに、開講回数は以下の通りとします（詳細は別途スケジュール参照）。
 - ・学生：週1回（月4回）・年間48コマ
 - ・一般：月2回・年間24コマ
2. 事前に欠席連絡を行った場合に限り、在籍期間中における振り替えが可能です。
3. 競書誌に掲載された課題の練習および授業中の添削指導を基本とし、質問や連絡はスクパスのメッセージ機能にて随時受け付けます。
4. 大規模な自然災害（地震、台風、大雪等）の発生により安全な通学が困難と判断される場合、授業を中止することがあります。その場合は後日、振替授業を行います。

第6条（月謝および費用）

1. 月謝には、教材費（競書誌を除く）、指導料、システム利用料、会場使用料（通学制のみ）が含まれます。なお、競書誌代、清書提出時の送料、展覧会出品料、追加購入する用具用材費等は実費を別途ご負担いただきます。
2. 会員は、別に定める月謝を所定の期日までに納入するものとします。原則として前納制とし、翌月分を毎月23日（休日の場合は翌営業日）に口座振替にてお支払いいただきます。
3. 競書誌代は、4月分と10月分の月謝と共に半年分を一括前納していただきます（途中入会の場合は月割り精算）。
 - ・学生：2,640円（税込／半年分）
 - ・一般：7,200円（税込／半年分）

第7条（休会）

1. 病気やケガ、受験、留学、ご家族の介護や育児など、やむを得ない理由で長期間休会される場合は、休会希望月の前月10日までに休会届をご提出ください（例：4月より休会する場合は3月10日まで）。
2. 休会期間中も、教材費およびシステム利用料として月額1,500円（税込）をお支払いいただきます。なお、休会中も競書誌の購読および競書への出品は可能です。
3. 復帰届をご提出いただくことで、いつでも受講を再開できます。

第8条（退会と返金）

1. 退会を希望される場合は、退会希望月の前月10日までに退会届をご提出ください。届出が出された当月末日をもって退会となり、翌月分以降の請求は停止いたします。
2. 当院の事情により講座が開講されなかった場合は、受講料の全額を返金いたします。入会手続きと同時に受講申し込みをされた場合は、入会金も併せて返金いたします。
3. 受講料等の支払いが2か月以上滞納された場合、当院の判断により退会手続きを行うことがあります。

第9条（会員の義務および禁止事項）

1. 会員は以下の事項を遵守するものとします。
 - ・「書を楽しく学ぶ」という本来の目的を忘れず、向上心を持って、技術および精神の鍛錬に励むこと。
 - ・法令および本規約、当院の諸規則を遵守すること。
 - ・授業中は講師の指示に従い、教室内での安全に配慮し、他の会員および当院に損害を与えないこと。
2. 会員が以下の行為を行った場合、講師の判断により退出または退会していただくことがあります。
 - ・故意に教室の運営を著しく妨害する行為
 - ・他の会員や講師に対する暴力、誹謗中傷、人権侵害、各種ハラスメント（セクハラ、パワハラ等）などのモラルに反する行為
 - ・迷惑行為（ストーカー行為、宗教・政治活動・投

資等の勧誘行為など）

3. 会員の責めに帰すべき事由により当院または第三者に損害を与えた場合、当該会員がその損害を賠償する責任を負うものとします。

第10条（補償および免責）

1. 当院は安心・安全な運営に努めますが、当院の責めに帰すべき事由がある場合を除き、授業中に発生した事故や損害に対して一切の責任を負いません。
2. 会員同士、または会員と第三者との間で生じたトラブル・紛争については、当事者間で解決するものとし、当院は一切の責任を負いません。

第11条（個人情報の取扱い）

1. 当院は、取得した個人情報を入会手続きおよび教室運営管理の目的でのみ利用します。法令に基づく場合等を除き、本人の同意なく第三者に提供することはありません。
2. 当院は、以下の会員情報を取得・保有します。
 - ・入会申込書に記載された情報
 - ・授業等における学習履歴
 - ・受講風景の写真および動画（広報・記録用）※写真・動画の撮影や公開に同意されない場合は、入会時にお申し出ください。お申し出がない場合は同意いただいたものとみなします。
3. 当院では、銀行口座情報およびクレジットカード情報を直接保持・保管いたしません。

第12条（本規約の変更）

当院は、必要に応じて本規約を変更することができるとします。変更後の規約は、当院のウェブサイト等で公表した時点より適用されるものとします。

2023年7月1日 制定

2026年9月25日 改訂